

東亜ディーケーケー(株)
 SDS 番号: C259342-M01196-25
 製品名: 銅標準液 (NIST) 1000mg/L 100ml

作成日 2012 年 4 月 18 日
 改訂日 2023 年 9 月 11 日

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称 : 銅標準液 (NIST) 1000mg/L 100ml
 カタログ No : 259342
 品目コード : HACH1263
 供給者の会社名称, 住所及び電話番号
 東亜ディーケーケー株式会社
 東京都新宿区高田馬場 1-29-10
 担当部門 : 生産部 HACH 技術課
 04-2957-6152
 F A X 番 号 : 04-2957-9906

2. 危険有害性の要約

GHS 分類

健康有害性

急性毒性 (吸入: 蒸気) 区分 4
 皮膚腐食性/刺激性 区分 2
 眼に対する重篤な損傷性/眼刺激性 区分 2A
 特定標的臓器毒性 (単回ばく露) 区分 2 (呼吸器)
 特定標的臓器毒性 (反復ばく露) 区分 2 (歯 呼吸器)

(上記で記載がない危険有害性は、区分に該当しないか分類できない。)

GHS ラベル要素

絵表示



注意喚起語
 危険有害性情報

警告
 皮膚刺激
 強い眼刺激
 吸入すると有害
 呼吸器の障害のおそれ
 長期にわたる、又は反復ばく露による呼吸器、歯の障害のおそれ

注意書き
 安全対策

粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーを吸入しないこと。
 粉じん/煙/ガス/ミスト/蒸気/スプレーの吸入を避けること。
 取扱い後はよく手を洗うこと。
 取扱い後はよく眼を洗うこと。
 この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。
 屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。

応急措置

保護手袋/保護衣/保護眼鏡/保護面を着用すること。
 皮膚に付着した場合: 多量の水と石鹼で洗うこと。
 吸入した場合: 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
 眼に入った場合: 水で数分間注意深く洗うこと。次にコンタクトレンズを着用して
 いて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号:C259342-M01196-25

製品名:銅標準液 (NIST) 1000mg/L 100ml

保管
廃棄

ばく露又はばく露の懸念がある場合：医師に連絡すること。
 気分が悪いときは医師に連絡すること。
 気分が悪いときは、医師の診察／手当てを受けること。
 特別な処置が必要である（詳細は、SDS4 項：応急措置を参照のこと）。
 皮膚刺激が生じた場合：医師の診察／手当てを受けること。
 眼の刺激が続く場合：医師の診察／手当てを受けること。
 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯をすること。
 施錠して保管すること。
 地方自治体の規制及び環境規制に従って処分する。または都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理する。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：混合物(水溶液)

化学名又は一般名	硝酸銅(Ⅱ)	硝酸
含有量	<1.0%	<1.0%
化学式又は構造式	$\text{Cu}(\text{NO}_3)_2$	HNO_3
官報公示整理番号		
化審法	1-296	1-394
安衛法	—	—
CAS No.	3251-23-8	7697-37-2

4. 応急措置

吸入した場合	： 空気の新鮮な場所に移すこと。
皮膚に付着した場合	： 皮膚を水と石鹼で洗うこと。
眼に入った場合	： 上まぶたと下まぶたを持ち上げ、多量の水で 15 分間以上良く洗うこと。医師の診断、手当てを受けること。
飲み込んだ場合	： 水で口をすすいだ後、大量の水を飲ませること。
急性症状及び遅発性症状 の最も重要な徴候症状	： データなし
医師に対する特別な注意 事項	： 症状に応じて治療すること。

5. 火災時の措置

適切な消火剤	： 周囲の火災状況及び環境に応じて、適切な消火剤を使用する。
使ってはならない消火剤	： データなし
火災時の特有の危険有害性	： データなし
消火を行う者の保護	： 消火作業の際は、自給式呼吸器および防護服を着用する。個人用保護具を使用すること。

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、 保護具及び緊急時措置	： 適切な換気を行うこと。
環境に対する注意事項	： データなし
封じ込め及び浄化の 方法及び機材	： 安全に対処できるならば漏えいを止めること。漏出物を適切な容器に集めること。
二次災害の防止策	： 漏出物と漏出場所は環境規制に従い浄化すること。

7. 取扱い及び保管上の注意

- | | | |
|-----------|---|---------------------------------|
| 取扱い | : | 本製品を使用する際は、一般的な労働安全衛生上の規則に従うこと。 |
| 技術的対策 | : | データなし |
| 安全取扱注意事項 | : | データなし |
| 接触回避 | : | データなし |
| 保管 | : | 容器は密栓し、涼しく乾燥した換気の良い場所で保管すること。 |
| 安全な保管条件 | : | データなし |
| 安全な容器包装材料 | : | データなし |

8. ばく露防止及び保護措置

- 許容濃度 : OSHA PEL ;
硝酸 : TWA 2ppm, TWA 5mg/m³, (vacated) TWA 2ppm,
(vacated) TWA 5mg/m³, (vacated) STEL 4ppm,
(vacated) STEL 10mg/m³
ACGIH TLV ;
硝酸銅(Ⅱ) : TWA 1mg/m³ Cu
硝酸 : STEL 4ppm, TWA 2ppm
- 設備対策 : 安全シャワー、洗眼設備、換気設備
- 保護具
- 呼吸用保護具 : 適切な換気
- 手の保護具 : 保護手袋
- 眼、顔面の保護具 : ゴーグル型保護眼鏡、保護面
- 皮膚及び身体保護具 : 保護衣
- 一般的な衛生上の : 本製品を使用する際は、一般的な労働安全衛生上の規則に従うこと。
- 注意事項
- 環境ばく露対策 : 下水、地面及びあらゆる水域への流出を防ぐこと。大量に漏出した場合は
地方自治体へ通知のこと。

9. 物理的及び化学的性質

- | | | |
|---------------------------|---|--|
| 物理状態 | : | 液体 |
| 色 | : | 青色 |
| 臭い | : | 無臭 |
| 分子量 | : | 該当せず |
| 融点／凝固点 | : | 約 0℃; 32℉ |
| 沸点又は初留点及び沸騰範囲 | : | 約 100℃; 212℉ |
| 可燃性 | : | データなし |
| 爆発下限界及び爆発上限界／
可燃限界 | : | 該当せず |
| 引火点 | : | データなし |
| 自然発火温度 | : | データなし |
| 分解温度 | : | データなし |
| pH | : | 2.25 (20℃) |
| 動粘性率 | : | データなし |
| 溶解度 | : | 水：溶解する (>1000mg/L, 25℃; 77℉)
酸：溶解する (>1000mg/L, 25℃; 77℉) |
| n-オクタノール／水分配係数
(log 値) | : | 該当せず |
| 蒸気圧 | : | 3.17kPa/ 23.777mmHg (25℃; 77℉) |
| 密度及び／又は相対密度 | : | 1 |
| 相対ガス密度 | : | データなし |
| 粒子特性 | : | データなし |

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号:C259342-M01196-25

製品名:銅標準液 (NIST) 1000mg/L 100ml

10. 安定性及び反応性

反応性	: 該当せず
化学的安定性	: 適切な条件下にて安定である。
危険有害反応可能性	: 通常使用下において特になし
避けるべき条件	: データなし
混触危険物質	: 強酸化剤、強酸、強塩基
危険有害な分解生成物	: データなし

11. 有害性情報

急性毒性	
（吸入：蒸気）	: 急性毒性推定値 LC50=4900ppm
皮膚腐食性／刺激性	: 混合物の皮膚腐食性／刺激性成分濃度により区分2とした。
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	: 混合物の眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性成分濃度により区分2Aとした。
呼吸器感作性	: データなし
又は皮膚感作性	
生殖細胞変異原性発がん性	: データなし IARC グループ2A（作用因子は恐らくヒト発がん性がある） グループ1（作用因子はヒト発がん性がある）、OSHA リスト記載あり
生殖毒性	: データなし
特定標的臓器毒性（単回ばく露）	: 混合物の特定標的臓器毒性（単回ばく露）成分濃度により区分2（呼吸器）とした。
特定標的臓器毒性（反復ばく露）	: 混合物の特定標的臓器毒性（反復ばく露）成分濃度により区分2（歯 呼吸器）とした。
誤えん有害性	: データなし

12. 環境影響情報

生態毒性	: データなし
残留性・分解性	: データなし
生体蓄積性	: データなし
土壤中の移動性	: データなし
オゾン層への有害性	: データなし

13. 廃棄上の注意

化学品、汚染容器及び包装の安全で、かつ、環境上望ましい廃棄、又はリサイクルに関する情報	
残余廃棄物	: 地方自治体の規制及び環境規制に従って処分する。または都道府県知事の許可を得た廃棄物処理業者に委託処理する。
汚染容器・包装	: 容器は再利用しないこと。

14. 輸送上の注意

国内規制	
陸上規制情報	: 該当せず
海上規制情報	: 船舶安全法に従う。
航空規制情報	: 航空法に従う。
国連番号	: 3082
品名（国連輸送名）	: 環境有害物質（液体）
国連分類	: クラス9（有害性物質）
容器等級	: III
緊急時応急措置指針番号	: 171

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号:C259342-M01196-25

製品名:銅標準液 (NIST) 1000mg/L 100ml

輸送の特定の安全対策 : 輸送に際しては直射日光を避け、容器の漏れのないことを確かめ、
及び条約 落下、転倒、損傷がないように積み込み、荷くずれの防止を確実に
行なう。

国際規制

運輸規制情報

Proper Shipping Name : Environmentally hazardous substance, liquid, n.o.s.
(Cupric nitrate)
Hazard Class : 9
Subsidiary Risk : Not Applicable
ID Number : UN3082
Packing Group : III

航空規制情報

Proper Shipping Name : Environmentally hazardous substance, liquid, n.o.s.
(Cupric nitrate)
Hazard Class : 9
Subsidiary Risk : Not Applicable
ID Number : UN3082
Packing Group : III

海上規制情報

Proper Shipping Name : Environmentally hazardous substance, liquid, n.o.s.
(Cupric nitrate)
Hazard Class : 9
Subsidiary Risk : Not Applicable
ID Number : UN3082
Packing Group : III

その他の情報

本製品はケミカル・キットの一部として出荷されることがある。ケミカル・キットは以下のとおり
分類される。国連分類：クラス9（その他の危険物質）、国連番号：3316

15. 適用法令

化学物質管理促進法 : 該当せず
(P R T R)
労働安全衛生法 : 名称等を通知すべき危険物及び有害物（法第57条の2、施行令第18
条の2第1号、第2号別表第9）
銅及びその化合物（政令番号：379）
腐食性液体（労働安全衛生規則第326条）硝酸
危険物・酸化性の物（施行令別表第1第3号）その他の硝酸塩類
歯科健康診断対象物質（法第66条第3項、施行令第22条第3項）
塩酸、硝酸、硫酸、亜硫酸、弗化水素、黄りんその他菌又は支持組織に
有害な物
毒物及び劇物取締法 : 該当せず
水質汚濁防止法 : 有害物質（法第2条、施行令第2条、排水基準を定める省令第1条）
アンモニア、アンモニウム化合物、亜硝酸化合物及び硝酸化合物
指定物質（法第2条第4項、施行令第3条の3）銅及びその化合物
海洋汚染防止法 : 有害液体物質（Y類物質）（施行令別表第1）硝酸
船舶安全法 : 有害性物質（危規則第3条危険物告示別表第1）環境有害物質（液体）
航空法 : その他の有害物質（施行規則第194条危険物告示別表第1）環境有害
物質（液体）
下水道法 : 水質基準物質（法第12条の2第2項、施行令第9条の4）銅及びその
化合物

東亜ディーケーケー(株)

SDS 番号:C259342-M01196-25

製品名:銅標準液 (NIST) 1000mg/L 100ml

16. その他の情報

引用文献等

- ① Hach Company SDS No. M01196
(Copper Reference Standard Solution 1000±10 mg/L as Cu²⁺)
- ② 化学物質総合検索システム、(独)製品評価技術基盤機構
- ③ ezCRIC 日本ケミカルデータベース(株)
- ④ JIS Z7252-2019 および Z7253-2019

記載内容の取扱い

この安全データシートは各種の文献などに基づいて作成していますが、必ずしもすべての情報を網羅しているものではありませんので、取扱いには十分注意してください。

また含有量、物理／化学的性質、危険有害性などの記載内容は情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。

なお、注意事項は通常の実験を前提としたものであり、特殊な取扱いをする場合には、その用途・用法に適した安全対策を実施してください。

その他

GHS分類は JIS Z 7252 に基づくものであり、HACH社のGHS分類とは異なる場合があります。取扱いの際は、この安全データシートをご参照ください。